

さまざまな人が支え合う お互い様の地域づくり 事例集

愛荘町

- ・愛荘町「なごみの郷」

居場所

いつも気軽に集まりくつろげる場

愛荘町

■活動内容

愛荘町長野地区で民家を改修して居場所づくりを実施

毎月第1、第2、第3月曜日 13時～16時

海の日(祭日) 子どもさんとの交流会

4月第1月曜日 桜見実施

5月開所日 11時～14時記念祭

9月第3月曜日 敬老の日 (おはぎ作り、スタッフと利用者みんなで実施)

12月第3月曜日 クリスマスパーティ実施



■団体名 なごみの郷 代表者 千藤富造

■参加者 7名

■活動拠点 愛荘町長野2124-6番地
連絡先 TEL・FAX：0749-42-6178



■活動のきっかけ・実現までの経緯

長野未来づくりを合言葉に将来のビジョンをまとめた平成16年度の字総会で決められました。地域福祉の大事な取り組みの一つとして、高齢者がいつも気軽に集まりくつろげる場(フリースペース)、又高齢者をはじめ子ども達から区民誰もが自由に集まり使える長野の公共の「家」として県の地域助成事業「あったかほーむづくり事業」があり、協力と支援をいただきました。「長野にとって重要な地域福祉の一環であり、区民総意で取り組むべきものである」と評議員会で決定しました。

区民皆様のご理解を賜り、区民各位のご協力をお願いしてフリースペースの整備費が集まり、平成18年5月13日にオープンして今日に至っています。



利用者さんの声

利用者同士がしたいことを自分たちでできるので、楽しく時間を過ごす事ができます。回数を増やしてほしいです。

活動者の声

開所日には介護保険認定者も来られ、デイサービスに通いながらも、来てくれています。中には麻雀を楽しむに集まれる方もいます。また本の貸し借りや、トランプ、畑の作り方・収穫の話など会話が弾みます。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

開所以来12年になりました、利用者、活動者さんも年齢とともに変化してきました。アンケートを2年に一回取り、少しずつ変えて継続できるようにしています。

また村づくり委員会の組織を残しその一環としての福祉活動の場という位置づけがあり、区からの補助金もあり、安定した活動が継続できています。活動経費としてアルミ缶の回収も実施しています(地域の皆さんが持って来てくれます)。